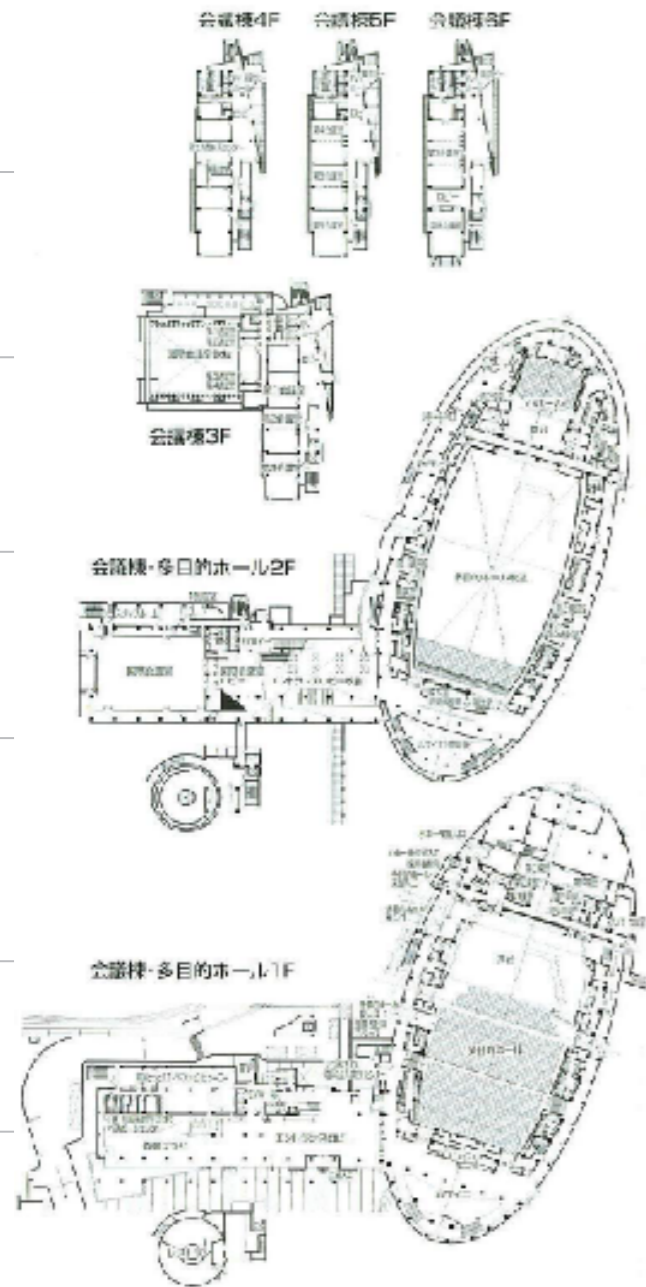


2013年の10月12日(土)、13日(日)は鳥取県米子市に来てね!

会場案内



名称 米子コンベンションセンター
(愛称:ビッグシップ)
所在地 鳥取県米子市末広町294
電話 0859-35-8111
FAX 0859-39-0700



- JR米子駅から徒歩5分
- 米子空港から車で約25分
- 米子自動車道米子I.Cから山陰自動車道(松江方面行き)経由米子中I.Cから車で15分
※松江方面からお越しの場合は、米子西I.Cを下りてください



公益社団法人認知症の人と家族の会 第29回全国研究集会

&

鳥取県認知症フェスティバル

● 発表者公募のお知らせ

鳥取県認知症フェスティバル
2013年10月12日(土) 9:30~18:00

認知症の人と家族の会第29回全国研究集会 in鳥取県・米子市
2013年10月13日(日) 9:30~16:00

交通アクセス

■ 飛行機/米子空港から米子コンベンションセンターまでタクシーで約20分		
米子空港	約75分・1日5往復(ANA) 約90分・週3往復(OZ)	東京(羽田) ソウル
■ JR		
米子駅	約5時間20分(のぞみ・スーパーやくも)	東京
	約2時間50分(のぞみ・スーパーやくも)	新大阪
	約2時間(スーパーやくも)	岡山
	約3時間50分(のぞみ・スーパーやくも)	博多
■ 高速バス		
米子駅	約10時間45分・1日1往復(夜行便)	東京
	約3時間35分・1日18往復	大阪
	約3時間55分・1日5往復	広島
	約8時間50分・1日1往復(夜行便)	博多



第29回全国研究集会・発表者公募のお知らせ

—「家族の会」では、次のとおり全国研究集会での事例発表者を募集しています—

名称 認知症の人と家族への援助をすすめる 第29回全国研究集会
 日時 2013年10月13日(日) 9:30~16:00
 *ポスターセッション会場は、12日(土)12:00~18:00から実施
 場所 米子コンベンションセンター(ビッグシップ)多目的ホール・情報プラザ
 (鳥取県米子市末広町294)
 主催 公益社団法人 認知症の人と家族の会(担当=鳥取県支部)

テーマ 認知症の医療、介護、地域の連携を考える
 ~本人も家族も安心して暮らせるために~

開催趣旨 世界でもっとも平均寿命の高い日本。国がすすめる認知症サポーターが350万人を越えるなど認知症の理解も大きく広がりをみせています。しかしその反面、介護心中、虐待などの事件も後を絶ちません。早期に発見、診断できるようになっても支援の制度が追いついていない現実もあります。
 そんな今、認知症の人と家族も安心して暮らせるために、医療、介護、地域はどのように連携すれば良いのか、はじまる前から終末期までの「認知症ケア」と「家族支援」について全国で取り組まれている実践を基にみんなで考え、認知症になっても、住みなれた自宅や地域で最後まで暮らし続けられる支援のあり方を、日本で一番人口が少ない小さな県、鳥取県から全国へ発信します。

発表内容 上記の趣旨を踏まえて、実践や経験を発表してください。
 発表方法 口述発表、ポスター発表(セッション)があります。
 発表時間 口述発表15分程度、ポスター発表2日間で4回(1回20分)
 発表者 立場や職種を問いません。
 応募方法 ①発表表題、②内容(1000字程度)、③発表方法希望(A. 口述、B. ポスター、C. どちらでも可)、④氏名、⑤職業、⑥住所、⑦電話番号、⑧Eメールアドレスを明記して、Eメールまたは郵送でお寄せ下さい。

締め切り 2013年6月30日(日) (選考結果については後日ご連絡します)
 応募・問い合わせ先
 公益社団法人 認知症の人と家族の会(担当:小野、櫻井)
 〒602-8143 京都市上京区堀川通丸太町下る 京都社会福祉会館2階
 TEL (075)811-8195 FAX (075)811-8188 Email:office@alzheimer.or.jp

第29回全国研究集会 概要
 内容:
 【多目的ホール】
 ■ 記念講演「認知症とともに生きる時代を迎えて」(仮題)
 講師/大阪大学大学院教授・佐藤眞一先生
 ■ 全国公募による口述発表:3~5人
 ■ シンポジウム「認知症に対応した介護保険制度へ」(仮題)
 厚生労働省・介護家族・ケアマネージャー・介護保険事業者等
 【情報プラザ】
 ■ 全国公募によるポスターセッション:12日2回・13日2回
 参加費:2,000円(資料代)
 定員:1,000名
 *全国研究集会に合わせて、鳥取県認知症フェスティバルが10月12日(土)9:30~18:00米子コンベンションセンターで開催されます。



但し、認知症ケア療法の体験のみ実費必要

鳥取県認知症フェスティバル開催要綱

名称 鳥取県認知症フェスティバル
 日時 2013年10月12日(土) 9:30~18:00
 *情報プラザの催しは13日も実施

場所 米子コンベンションセンター 小会議室(定員300名) 他会議室、情報プラザ
 主催 鳥取県認知症フェスティバル実行委員会(事務局:鳥取県認知症コールセンター・認知症の人と家族の会 鳥取県支部)
 テーマ 認知症の人と家族の支援の未来について考える
 ~本人も家族も安心して暮らせるために~
 目的 「家族の会」全国研究集会の鳥取県(米子市)開催に合わせて、鳥取県の認知症の取り組みを全国へ発信し、認知症の正しい理解と、「認知症ケア」、「家族支援」のレベル向上を図り、認知症の人と家族の支援の未来について考える

内容
オープニング:小ホール(定員300名・10月12日)9:30~(10分程度)
映画と語る会・認知症の学び……小ホール(定員300名・10月12日)
映画上映 9:40~12:20(1時間33分)休憩をはさみ1時間語る会
 ・長編動画「毎日がアルツハイマー」を鑑賞して介護を語る会
 関口祐加監督を招聘、会場の参加者も含めトーク
 (ランチョン・セミナーもあります)
認知症の学び 13:00~17:00……小ホール(定員300名・10月12日)
 ・認知症の予防、医療、ケアなどの学び
 アルツハイマー型認知症の最新情報~早期診断から治療、予防に向けて~
 認知症のエンドオブライフと家族支援について
 認知症の治療とレビー小体病
認知症ケアの学びと体験……会議室棟(10月12日)
 非薬物療法といわれる認知症ケアの代表的な療法を各部屋で
 体験、聴講・見学ができる
 ・音楽療法・行動療法・アロマセラピー・臨床美術・回想法
認知症にやさしい地域をつくる……情報プラザ(10月12日~13日)
 10月12日(土)11:00~18:00・13日(日)9:00~16:00
 ・ポスターセッションコーナー
 12日に2回、13日に2回それぞれ20分のセッション
 全国公募者コーナー 「家族の会」支部コーナー
 鳥取県市町村コーナー
 ・認知症を支えるロボット環境ブース
 ビップ……癒しのロボット かぼちゃん
 ATR……ユビキタス・買い物ロボットなど
 ・県民健康チェック・相談コーナー
 鳥大保健学科学生による健康測定



「認知症」川柳の全国公募をします
 一般の部(高校生以上) ジュニアの部(中学生以下)
 全国より「認知症」を題とした川柳を募集します。
 募集開始は2013年2月1日、締め切りは7月31日
 一人3句までを募集
 優秀作品には、副賞として鳥取県の素敵な商品を贈呈

お問い合わせ先
 公益社団法人 認知症の人と家族の会鳥取県支部
 (鳥取県認知症コールセンター)
 〒683-0811 鳥取県米子市錦町2-235・TEL0859-37-6611・FAX0859-30-2980
 Email: info@kazokunokaitottoriken.com
 URL: http://alzheimer-tottori.com/